

<https://amaterasu-sakurano.wixsite.com/mysite>



小櫻景如プロフィール *kozakura keinyo*

## 天照櫻宮 齋主

大和舞踊家・雅楽龍笛・書家(書道京都竹香会会員)

茶道表千家講師・華道未生流師範・着付講師

神道祭祀(神職明階位)

映画監督・脚本家・企画・舞台構成演出・文化セミナー

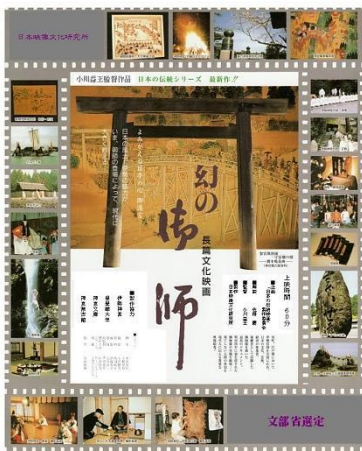
NPO地球文化交流協会理事長

一般社団法人平成お伊勢参り委員会理事

文化庁「第24回国民文化祭・しずおか2009 in かんなみ」静岡県国民文化祭函南町プロデューサー

### 映画作品

「**幻の御師**」 文部省選定



監督 小川益王 脚本 小櫻景如

1992年11月・東京ガスホール封切  
(16mm・50分)

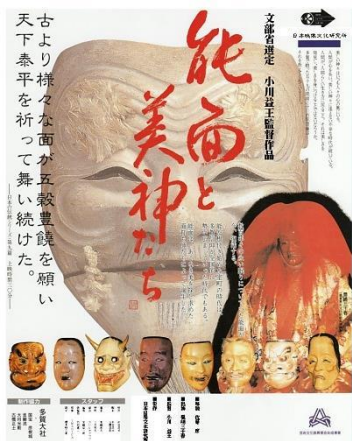
文部省選定

製作協力 伊勢神宮

ナレーション 佐藤 慶

「**能面と美神たち**」 文部省選定・文化庁芸術文化振興基金助成事業

監督 小川益王 脚本 小櫻景如



1994年6月・東京ガスホール封切  
(16mm・30分)

文部省選定・

文化庁芸術文化振興基金助成事業

出演 豊嶋三千春 (金剛流)

ナレーション 佐藤 慶

日韓合作劇映画「白神渡海」 文部科学省選定

監督 小川益王 脚本 小櫻景如

2002年5月  
東京ガスホール封切  
(16mm・120分)  
文部科学省選定

李参平……………呉光祿 オクアンロク  
 是塚和尙……………沢りつお  
 本阿弥光悦……………豊嶋三千春 (特別出演)  
 お松 (山崎の阿国)……………山口 真由美  
 参平の父……………林 恒寿  
 参平の母……………カン ションハク  
 助作……………崎場 泰嘉  
 お松の父……………藤原 啓一郎  
 お松の母……………西川 清治  
 織造寺家久……………梶尾 俊彦  
 参平の祖父……………金 基衡  
 老学者……………南 基徳  
 老陶工……………金 炳植  
 祖父の女友達……………金 永琳  
 お松の母……………茂原 麻彩深  
 楽 常慶……………豊嶋 果嗣  
 尾金屋の尾形宗柏……………豊嶋 幸洋  
 俳人の仙女……………鬼崎 接世  
 有田町300名の友情出演  
 脚本……………小櫻 景如  
 音楽……………原田 真二  
 松田 聖子  
 撮影……………山田 俊一  
 ソン ヨンジップ  
 イ ヨング  
 照明……………高橋 良方  
 キム ヨンウン  
 録音……………山口 勉  
 キム ヒョンヨブ  
 助監督……………中井 良栄  
 花安 祐  
 仕上げ監督……………渡辺 勇  
 広川 善行  
 プロデューサー……………山崎 和明  
 泉谷 博康  
 小林 一郎  
 李 鳳岐  
 崔 恒  
 題字……………末廣 博子  
 レーザーキネコ……………ヨコシネダイアイエー  
 撮影協力……………(有)コアプロジェクト  
 (有)エスアイ画

製作：日本映像文化研究所 日韓新世紀交流委員会 製作協力：日韓親善促進会

白磁創世 陶祖・李参平の祈り  
 日韓合作映画  
 白神渡海 (はくじんとかい)  
 企画・原作 金基衡  
 小川益王 監督作品  
 文部科学省選定

花鳥風月  
 天下太平之世也  
 (有田に出土した白磁器に刻かれた文字  
 佐賀県有田 陶山神社に祀られて祀  
 られている「李参平」はその名を金ヶ  
 江三兵衛」といいう。金ヶ江三兵衛と  
 三平は、豊臣秀吉の朝鮮出兵・慶長  
 の役・慶長三年(一五九八)に、佐賀藩祖  
 の鍋島直茂が淹れられた陶工であった。  
 元禄二年(一六六二)十八年間の磁石を  
 探し求めた高麗の末、李参平は有田の  
 築山で白磁石を発見し、有田の白川  
 天狗谷にて磁の焼成に成功する。以  
 来、伊万里の港からオランダ船インド会  
 社によって海外輸出され、ヨーロッパ  
 万里販入しての磁器の産地となる。  
 この物語は「白」の魂を持った「白磁器  
 の神」と崇められる「李参平」が朝半島  
 から海を渡りきて、日本に「白磁」を広  
 め、さらには有田・伊万里焼として世界  
 の海を渡った「白神渡海」李参平の平  
 和と愛の物語といえるであろう。

●日時●  
 平成14年5月30日(木)  
 昼の部：午後1時開場 午後1時30分上映  
 夜の部：午後5時30分開場 午後6時上映  
 上映時間2時間 (午後9時終了予定)

●会場●  
 東京銀座ガスホール  
 東京都中央区銀座7-9-15 TEL.03-3573-1871

●入場料●  
 大人 ¥1,800(当日券) 前売券 ¥1,300  
 中学生以下 ¥700 親子共通券 ¥2,000

会場案内  
 銀座ガスホール

第一編 日本のはじめの陶器  
 第二編 一つの陶器「利休の生花」  
 第三編 朝鮮半島の陶器文化  
 第四編 日本のお茶の文化  
 第五編 日本のお酒の文化  
 第六編 日本のお盆の文化  
 第七編 陶器の神  
 第八編 陶器の魂  
 第九編 陶器の心  
 第十編 陶器の夢

特別協賛  
 雄野温泉 肥前夢街道  
 雄野温泉 和多屋別荘  
 武雄温泉 陽光美術館(趾洲園)  
 武雄温泉 武雄センチュリーホテル  
 (株)オニザキコーポレーション

ロケ協力  
 (社)韓国陶磁器文化振興協会  
 韓国・利川市 / 佐賀県 / 有田町  
 陶山神社(有田陶磁器の神)  
 多々市 / 基礎ハウス・ボス(株)  
 山崎 / 京都慶徳 常照寺  
 「白神渡海」制作有田町後援会  
 会長 有田町長 藤村 秀雄 副会長 藤村 昭三

お問い合わせ  
 日本映像文化研究所 TEL: 050-3524-3389

主演 オクアンノク【「太王四神記」ヒョンゴ役】・山口真由美、  
 音楽 原田真二、挿入歌 松田聖子、

制作協力 佐賀県・有田町・韓国・利川市・他  
 特別出演 金基衡〔初代科学技術庁長官〕

韓国の高名文化人である(社)韓国陶磁器文化協会金基衡会長(工学博士・初代科学技術庁長官)の企画。

韓国陶工「李参平公」が日本の陶磁器文化に多大な影響を与え、有田焼陶祖=神と祀られた史実にそい、フィクション映像化する。韓半島の伝統芸能文化と日本の伝統芸能文化を融合させ、近くて近い国、真の友好・文化交流に貢献する。

**最新** 伊勢志摩サミット記念・文化映画「有 庵」

小川益王監督作品 原作・脚本 小櫻景如

**文化映画「有庵」小川益王監督作品を観ての寸感**

**衆議院議員 城内 実**

「文化映画の作風として難解な主題を、神と仏、侘び寂びとロマネスク、和と洋、茶室とモダニズム、陶器とジュエリー、そして無と有【無になりてこそ、有に至る】強烈な対比なのにさりげなく演出され感動しました。

茶道界の巨人千玄室大宗匠【文化勲章】が淡々と語る美学と平和を庵主有川一三【フランス共和国芸術文化勲章シュヴァリエ】が素直に受けとめ、人間交流の新鮮な出会いに日本文化の靈性を観た想いです。

伊勢志摩サミットで来日した各国要人には、英語版が用意され好評と聞いております。

日本及び世界に、この映像がとび廻り、一期一会の世界を満喫することを願ってやみません」



大都会に  
無から有に至る  
茶室誕生

出演  
筒井絃一  
小島 弘  
森 佳子  
藤尾秀昭

点描 梶 雅子 (宗憲)  
水屋 梶 幸夫  
水屋 神尾 雅子

小川益王監督作品

**有庵**  
Uan

千玄室大宗匠【茶道裏千家第十五代家元・文学博士・ユネスコ親善大使】

城内実先生【前外務副大臣】 小島弘先生【中曾根康弘大勲位の世界平和研究所参与】

有川一三【有庵庵主、フランス共和国芸術文化勲章シュヴァリエ、東京芸術大学非常勤講師、アルビオンアート社長】

その他、皆様の協力により日本伝統文化と西洋の宝石歴史文化の融合を世界の人々に謹呈。

最新 外務省、国際交流基金助成事業、映画「文化の道—朝鮮通信使」

小川益王監督作品 原作・脚本 小櫻景如

# 文化の道 朝鮮通信使



正使  
「朝鮮通信使行列図」  
韓国国立中央博物館蔵

朝鮮通信使とは「信義を通ずる国王の使節」である。  
朝鮮王朝の都、漢陽（現ソウル）を出発し、釜山から大阪まで海路、江戸（現東京）までは陸路を旅した。距離にして約二千km。  
その規模は、朝鮮国王の国書を携えた三使（正使・副使・従事官）をはじめとして、総勢300～500人の大使節団であった。  
徳川家康公は、豊臣秀吉の朝鮮出兵によって崩れた両国の友好関係を修復するため、「朝鮮通信使」を復活させ、  
日本と朝鮮半島の文化交流に大きな役割を果たしたのである。  
知られざる日本と朝鮮半島の歴史秘話。貴重な資料公開により、400年前の平和交流が今、鮮明によみがえる！

文化映画 小川益王監督作品

外務省 国際交流基金助成事業



朝鮮通信使  
家康  
北齋



「朝鮮通信使遺跡」として国の史跡にも指定されている静岡の清見寺(静岡市)には、朝鮮通信使が残した扁額・書画など多くの遺物(県指定文化財)を見ることができる

家康ゆかりの司馬温公の「魏割り」、唐獅子と牡丹、猿の意味など懇切丁寧に説明して下さる久能山東照宮 落合偉洲宮司

久能山東照宮正門正面には司馬温公の「魏割り」の彫刻が飾られている。「人の命を第一とする」逸話を後世に残そうとする家康公の懐の深さを垣間見る

「天下は一人の天下に非ず 天下は天下の天下なり」と残し、駿府城で七十五歳の激動の生涯を閉じた。久能山東照宮は徳川家康公を祭る神社であり、幕所である

桶狭間の大敗の後、菩提寺である岡崎の大樹寺住職は、「汚れた国土を平和と住み良い浄土にするのがあなたさまの役目でございます」と諭す



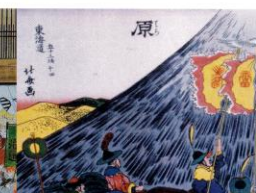
朝鮮半島で途絶えてしまった舞楽「鞠陵王」、日本で鑑賞した第八回朝鮮通信使の正使は「訪日第一の喜び」と賞賛した



韓国国立中央博物館「馬上才図」  
公式行事を無事に終え、準公式行事は「馬上才」が上演された。これは通信使一行による曲馬の披露で、その技は、後世につたわる夏事なものであった



数十年に一度の大行列に江戸の庶民は熱烈大歓迎であった。通信使の肩書き(サイン)入りの浮世絵版画を求る者も少なくなかった



東海道五十三次 絵本取巻「原」  
江戸を代表する浮世絵師の巨人、北斎たちが、朝鮮通信使を描いている。通信使一行は日本横断で最も景勝の富士山を見る事が最大の楽しみであった



韓国国立中央博物館「朝鮮通信使行列図」  
国内で見ることができない細かなディテールを作品内で多数収録。生き生きと描かれ、当時の一行の様子を伺わせる

朝鮮通信使とは「信義を通ずる国王の使節」である。朝鮮王朝の都、漢城（現ソウル）を出発し、釜山から大阪まで海路、江戸（現東京）までは陸路を旅した。その距離約2千キロ。その規模は、朝鮮国王の国書を携えた三使（正使・副使・従事官）をはじめとして、総勢300～500人の使節団である。  
朝鮮通信使は、平和と親善友好のための国家使節として日本と朝鮮半島の文化交流に大きな役割をはたしたのである。徳川家康公は豊臣秀吉の朝鮮出兵によって崩れた両国の友好関係を修復し、平和の文化交流を復活した。

日韓議員連盟、朝鮮通信使交流議員の会



映画「文化の道—朝鮮通信使」国会議員上映会(2016年11月28日、衆議院議員会館)

# 映画 文化の道— 朝鮮通信使 国会議員上映会

2016年11月28日、衆議院議員会館



挨拶する小川益王監督



二〇一六年十一月二十八日、衆議院議員会館(東京都千代田区永田町二—一一)で小川益王監督作品「文化の道—朝鮮通信使」本編上映会が行われた。主催は日韓議員連盟、朝鮮通信使交流議員の会。新春公開予定の長編劇映画「白磁陶祖 李参平物語」予告編も一五分間上映された。

日韓議員連盟の額賀福志郎会長、衛藤征士郎副会長、朝鮮通信使交流議員の会・西村明宏事務局長ら日韓議員連盟の国会議員約一五名と関係者九〇名が会場に集まった。上映会後、韓国との関係はすでに半世紀に及ぶという小川益王監督が挨拶した。司会進行は日韓議員連盟・城内実幹事が担当した。



西村明宏・朝鮮通信使交流議員の会事務局長



額賀福志郎・日韓議員連盟会長

## 話題の出演者

### 国を越え 垣根を 越えて

二〇一〇年五月二〇日  
呉 光祿

韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説『白神渡海』を映画化した小川益王監督の最新作『白神渡海』が、日本と韓国をまたいで話題を呼んでいる。監督の小川益王は、これまで『人間小川益王』という自伝的なドキュメンタリー映画を制作し、その中で自身の人生を振り返り、韓国との交流の歴史を語ってきた。『白神渡海』は、その歴史をさらに深く掘り下げ、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。監督の小川益王は、これまで『人間小川益王』という自伝的なドキュメンタリー映画を制作し、その中で自身の人生を振り返り、韓国との交流の歴史を語ってきた。『白神渡海』は、その歴史をさらに深く掘り下げ、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。



『白神渡海』は、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。監督の小川益王は、これまで『人間小川益王』という自伝的なドキュメンタリー映画を制作し、その中で自身の人生を振り返り、韓国との交流の歴史を語ってきた。『白神渡海』は、その歴史をさらに深く掘り下げ、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。



山口真由美  
『白神渡海』は、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。監督の小川益王は、これまで『人間小川益王』という自伝的なドキュメンタリー映画を制作し、その中で自身の人生を振り返り、韓国との交流の歴史を語ってきた。『白神渡海』は、その歴史をさらに深く掘り下げ、韓国の科学者田中伸彦のノンフィクション小説を映画化した。



映画監督・小川益王

## 映画監督 小川益王は熱い！ 監督小川と韓国との仲も、 また「熱い！」

小川益王監督の生涯のパートナーであり、監督を最もよく知る人物である脚本家・小櫻景如氏が「人間・小川益王」について語った。

60年以上におよぶ永く熱い仲である。日本大学芸術学部の学生時代に玄界灘を渡り、釜山の港に降り立ったという。

「日本文化の源流をさぐる」として、数カ月間にわたり韓国仏教寺院を訪ね歩き、韓国の魂を我が魂として、仏と人と風土に、どっぷりと漬かったという。それは、まるで芳醇とした赫きキムチであった！

以来、映画製作に、文化イベントに、人々との交わり、韓国との繋がりは止まることを知らず。そこに、単なる「Communication」ではない「信義を通ずる」魂の熱きほとばしりがあった！まさしく、人間小川益王は、「熱い！」のである。(脚本家 小櫻景如)



挨拶する小川益王監督



司会進行／城内実・日韓議員連盟幹事



衛藤征士郎・日韓議員連盟副会長



上映会には国会議員ら90名の参加があった

**最新** 文部科学省選定・日韓合作映画「白磁陶祖李参平物語」  
 第一回アジア国際映画祭オープニングフィルム招待作品 【小櫻景如 審査員】

小川益王監督作品 脚本・構成 小櫻景如 文部科学省選定  
 主演 呉光祿 (オ グァンノク「太王四神記」ヒョンゴ役出演)・山口真由美、  
 音楽 原田真二、挿入歌 松田聖子、制作協力 佐賀県・有田町・韓国・利川市  
 特別出演 金基衡〔初代科学技術庁長官〕

小川益王監督作品

# 白磁陶祖 李参平 物語

日韓合作長編劇映画  
 文部科学省選定  
 後援 佐賀県有田町 駐日韓国大使館 韓国文化院

日本で神様となった  
 白磁の陶祖 李参平  
 激動の生涯

音楽 原田真二  
 「海風」テーマング(作詩・作曲唄)  
 松田聖子  
 「愛の詩」(作詩唄)  
 古川忠義 挿入曲



李参平 (オグァンノク) 呉光祿  
 参平の父 林恒澤  
 恒山陶器研究所所長  
 是塚和尙 沢りつお

お松 山口真由美  
 参平の祖父 金基衡  
 韓国初代科学技術庁長官  
 韓国文化院院長  
 老学者 南基棟  
 韓国地産地消推進協会会長

助作 馬場泰嘉  
 陶芸家 真土門整

**佐賀県有田町五百名の友情出演が全国へ贈る!地域おこしの原点!**

●撮影協力 じゃらく/京・志乃里/なか、わ/徳高津商會/(有)山崎かつら/徳澤川製福/地質美堂本店/(有)しん家/真右工門堂/山口印刷社/徳田清製陶所 ●協力 [韓国] 社韓国陶磁器文化協賛協会/社韓国陶磁器文化協会/大韓窯業協同組合/韓日親善協会/利川市/「世界陶磁器  
 エキスポ2001大韓民国」/利川市長 柳勳俊/利川 恒山陶器研究所所長 林恒澤/利川 青坡窯代表 李殿九 [日本] 佐賀県 有田町/有田町教育委員会/有田町歴史民俗資料館/佐賀県陶磁器工業協同組合/肥前陶磁器商工協同組合/大有田焼興協同組合  
 陶山神社(有田焼陶祖李参平の神)/金ヶ江三兵衛(李参平公孫)/有田磁石場組合/佐賀韓国文化交流センター/玄海人クラブ/有田ケーブル・ネットワーク隊/有田町区長會/有田町地区婦人會/有田町老人クラブ連合會/出陶都有田青年會/有田町シルバー人材センター  
 多久市/多久市教育委員会/多久市歴史民俗資料館/佐賀 養老院/徳野 瑞光寺/長崎 ハウスステンホス社/鹿嶋市/茶道 裏千家 今日庵/美美術館/京都嵐山/常照寺 ●特別協賛 續野温泉/和多屋別荘/武雄温泉/陽光美術館(韓洲閣)/武雄温泉/武雄センチュリーホテル

2017年第一回アジア国際映画祭(AIFF)オープニング記念上映作品 ©企画・原作 金基衡 ©製作・著作 NPO地球文化交流協会 ©脚本 小櫻景如 ©監督 小川益王  
 【全国配給管理】NPO地球文化交流協会 〒419-0106 静岡県田方郡函南町南宿根ダイヤラド35-111 / TEL:050-3746-9819 / FAX:055-974-0840 ©2016 NPO地球文化交流協会

# アジア国際映画祭 受賞

第二回アジア国際映画祭 in 台湾

Peace Contribution 平和貢献賞

Masuo Ogawa & Kozakura Keinyo

伊勢志摩サミット記念映画

芸術文化映画 「有庵 Uan」

第一回アジア国際映画祭 グランプリ賞

Masuo Ogawa

日韓合作長編劇映画

「白磁陶祖 李参平物語」



賜祝電祝花 千玄室大宗匠様

文化勲章・茶道裏千家第十五代家元・文学博士・ユネスコ親善大使



おめでとうございます  
千 玄室



千玄室大宗匠様と小川益王映画監督(左)



日本は、よみがえりの国なり

防災映画

# 国 TSUNAMI 難

The National Crisis

## 3.11 東日本大震災

監督 小川益王 / 監督脚本 小櫻景如 / 撮影 政井義和

製作協力

防衛省(防官広第1509号)

統合幕僚監部・陸上自衛隊・海上自衛隊・航空自衛隊

復興庁(内閣総理大臣安倍晋三 第1298号)

企画製作

NPO地球文化交流協会

### 文部科学省選定映画

被災地 日本三景松島の朝日

**Le Japon a le moment pour toujours où le soleil réapparaît de la Grotte Céleste.**  
—André Malraux

日本は永遠に、光が天の岩戸からよみがえる瞬間とわをもっている —アンドレ・マルロー

3.11東日本大震災の発生は、日本国民にとって予期せぬ大災害であった。その余波は被災地に留まらず、経済的・精神的ダメージとなって国中に広がった。自衛隊創設以来、最大規模の陸・海・空10万人の統合任務部隊編成！自衛隊の救助救難、災害派遣等の凄まじい有様と、その地で闘う被災者の祈りをドキュメンタリー映画化。緑豊かな地球に住み暮らす私たち。次世代のために、この悲惨な災害から懸命に立ち直っていく日本人の活力を残すことは、今後起こる大災害に備える貴重な映像になるであろう。我が国の「国難」にあたって世界の人々より頂いた多額の義援金と深き心の支援に報いるため、日本と海外での上映を通し日本の大和魂と活力を伝え、感謝の意を表したい。

■上映日 2019年3月11日 16時上映開始(開場15時)

■場所 憲政記念館 〒100-0014 東京都千代田区永田町1-1-1

■料金 1,000円(高校生以下無料)

交通案内

東京メトロ 丸ノ内線・千代田線 国会議事堂前駅下車 2番出口から徒歩7分  
有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅下車 2番出口から徒歩5分  
都バス 橋63系統「国会議事堂前」下車 徒歩3分

衆議院事務局憲政記念館

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-1-1  
TEL 03-3581-1651 FAX 03-3581-7962  
なお、一般駐車場はございませんので、お車での来館はご遠慮下さい。

企画製作 / NPO地球文化交流協会 TEL: 050-3746-9819 FAX: 055-974-0840 E-mail k-o@extra.ocn.ne.jp

連絡先 / 株式会社プロスパー・ジャパン 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-7-26 ワコーレ新宿第一ビル 3F TEL: 03-5318-5522(代) FAX: 03-5318-5523

今行かなければ一生後悔する

日本は、よみがえりの国なり

防災映画

# 国 TSUNAMI 難

ただいまと聞きたい声が聞こえない



石巻市津波災害復興センターヘリコプター・ロケーション(2014年4月)

## ご支援頂いた方々に子供たちの笑顔を届けたい

RESURRECTION

世界津波の日

私たちは地元の皆様との協力ののもと2013年模擬聖火リレーロケを慣行、そして今年2018年女川町の協力を頂き、TSUNAMIという負の遺産を積極的に未来へ伝える「復幸旗」ロケでクランクアップいたしました。



震災直後の大船体体育館

大船体「さんりく」ともまつりロケ、震災の津波から生き残った大船体体育館の姿

福島県(郡山市)の震災復興支援「復興旗」リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん

震災3周年、500名以上の参加者で「復興旗」リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん



サンタクロースの登場(2013年12月)

復興旗リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん(2013年12月)



復興旗リレーロケの会場(2018年3月)

津波発生10周年「復興旗」リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん

2014年震災7周年「復興旗」リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん

2018年震災10周年「復興旗」リレーロケに参加した小学生とボランティアの皆さん

## 3.11東日本大震災2011年3月11日14時46分 東日本大震災 発生！

日本国、東北地方に凄まじい打撃を与え、沿岸に暮らす多くの人々の生命を奪い去った。本映画では、自衛隊が震災発生時の状況から生々しい惨状を収録した貴重な映像を編集し、まさに自然の猛威と壮絶な出来事を未来に永く伝承する。未曾有の困難からようやく前を向いて歩き始めかけた被災地の人々の声を聞き、世界津波の日となった原点である津口榎崎の【福むらの火】をひもとくことによって「国難から新しい日本を築きなすためには何が必要なのか?」を真摯に映像化する。豊かな地球ガイアに住み暮らす私たち、子供や孫の世代のために、この悲惨な災害、そして懸命に立ち直っていく日本の姿と絆を残すことは、間違いなく今後起こる大災害に備える貴重な映像になると確信する。

文部科学省選定映画

日本は、よみがえりの国なり

# 国 TSUNAMI 難

小櫻景如監督・小川益王制作監督

製作協力 防衛省(防官広第1509号)

統合幕僚監部・陸上自衛隊・海上自衛隊・航空自衛隊

復興庁(内閣総理大臣安倍晋三第1298号)

3.11 東日本大震災 2011年3月11日14時46分 東日本大震災 発生!

日本国、東北地方に凄まじい打撃を与え、沿岸に暮らす多くの人々の生命を奪い去った。本映画では、自衛隊が震災発生時の状況から生々しい惨状を収録した貴重な映像を編集し、まさに自然の猛威と壮絶な出来事を未来に永く伝承する。

未曾有の困難からようやく前を向いて歩き始めかけた被災地の人々の声を聞き、世界津波の日となった原点である濱口梧陵翁の【稲むらの火】をひもとくことによって「国難から新しい日本を築きなおすためには何が必要なのか?」を真摯に映像化する。

豊かな地球ガイヤに住み暮らす私たち、子供や孫の世代のために、この悲惨な災害、そして懸命に立ち直っていく日本の姿と絆を残すことは、間違いなく今後起こる大災害に備える貴重な映像になると確信する。

日本独特の自然感や風土、強き人々の絆、最先端をゆく復興技術と精神を世界に発信して、全国各地の防災に役立つ作品をめざす。

世界津波の日

RESURRECTION

ご支援いただいた世界中の方に、  
日本の活力と  
子供たちの笑顔届けたい!

地震列島ニッポン、  
日本では地震のたびに  
津波を心配する。  
津波は「tsunami」  
ツナーミとして、  
今では世界の共通語  
(common word)  
カモン ワード  
になっている。

## 防災出版

### 防災映像読本「東京消失—関東大震災の秘録」永久保存版

「東京消失—関東大震災の秘録」DVD付 小櫻景如編集 / 小川益王監修  
文芸春秋発行 定価 5500 円



#### ●DVD 防災ドキュメンタリー

「東京消失 関東大震災の記録」

(東宝・松竹配給)

文部省選定・優秀映画鑑賞会推薦・日本ペンクラブ推薦

#### ●DVD ドキュメント「家路」帰宅難民サバイバルウォーク

あなたは愛する家族のもとに帰れますか？

#### 関東大震災での衝撃写真を一挙公開！

関係者へのインタビューを加え、防災意識の必要性を訴える注目の書。関東大震災から得られた教訓とは・・・

日本列島に安全な場所はないという。

いま、最も危険な地域のひとつが、地震の空白域であり最大の人口密集地・首都圏だ。本書は昭和 48 年刊行『東京消失—関東大震災の記録』に掲載された「衝撃の未公開写真」をデジタル処理、鮮明な画像に甦らせるとともに、各防災関係者の貴重な証言や原稿、体験談を新たに加えた立体構成に再編集。現代に適した防災の必要性を問う。現実には危機が迫っているだけに「日本沈没」よりも恐ろしい。

製作協力 中央防災会議・内閣府・防衛庁・警視庁・警察庁・消防庁・東京消防庁・日本赤十字社東京都支部・東京都・静岡県・神奈川県・帰宅難民の会・等々

## イベント

オーストラリア・シドニー「ジャパンウィーク」に出演。(シドニー市より感謝状を受ける)

労働大臣杯第四回トータル花嫁着付コンテストにて審査員奨励賞受賞。

【ブライダルファッションショー構成演出・ウォーキング指導】

「JAL日本航空オーストラリアシドニー線開設20周年祝記念イベント」に招聘。

オーストラリア・シドニー・オペラハウスにて企画・演出・主演。(感謝のメモリアルプレートを受ける)

「Japan festival'90」に団長として日本の伝統文化(舞踊・太鼓・華道・茶道・書道)を紹介

オーストラリア・シドニー・タウンホールにて構成・演出・主演。

### 日本太鼓イベント「日本鼓道祭」

伊勢神宮御遷宮を記念して、日本全国より太鼓の名手を一道に集め、地元伊勢市の市民協力を得て、一万人動員の太鼓絵巻を展開。

### 日韓国際交流イベント「日本音魂祭 in 高岡」

太古の神秘に溢れた神話の国 宮崎県・薩摩街道沿いの武家屋敷の高岡町。  
懐かしいロマンにつつまれる宮崎での太鼓まつりは、韓国イム・イジョ舞踊団のゲスト出演により華々しく開催され、人間の活力を全国に発信し、音魂の轟く感動のイベントを発動。

### 日本・セネガル国際交流イベント「地球音霊祭」 舞台監督・構成・演出・美術



後援：外務省・国際交流基金・セネガル共和国大使館

東京・静岡【新浜松市誕生記念イベント】・九州・他

世界50カ国に感動を与えたアフリカ・セネガルの“音霊” 世襲制音楽家 The Peace in Love Percussions 12名を招聘し、2005年8月、日本各地において日本の太鼓とのコラボレーションを開催。

【ジャパン&セネガル国際交流イベントの内容】

[http://www.sazanami-japan.com/the\\_peace\\_in\\_love\\_percussions.html](http://www.sazanami-japan.com/the_peace_in_love_percussions.html)

<http://plaza.rakuten.co.jp/ogawa/3001>

文化庁・静岡県国民文化祭函南町プロデューサー

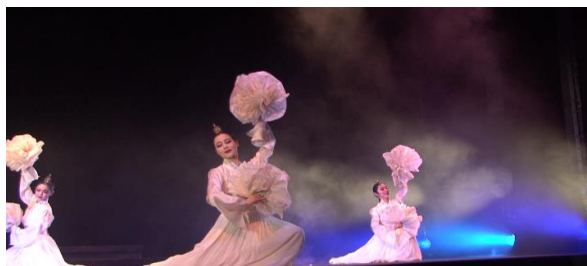
文化庁「第24回国民文化祭・しずおか2009 in かなみ」

「函南町パフォーマンスフェスティバル」

アジアを代表する韓国舞踊界の第一人者イム・イジヨを招聘し、全国各地から参加するニューダンスのパフォーマンスとともに、静岡県函南町を猫おどりの里として、国内外にアピールする国際イベントをプロデュース。構成・演出・美術。



韓国人間国宝 イム・イジヨ舞踊団



## 「韓日文化交流会 2010 講演とパフォーマンスの集い」 プロデューサー

日本・静岡の伝統芸能である伊豆長岡芸妓団（芸妓学校）と、韓国舞踊界第一人者イム・イジョ団長ひきいるソウル市舞踊団とのパフォーマンスと講演の文化交流会。

イム・イジョ団長は、2009年「第24回国民文化祭・しずおか2009」函南町パフォーマンスフェスティバル（小櫻景如プロデューサー）に友情出演し、この文化交流会では静岡県伊豆長岡の芸妓との共演のために「芸妓ファンジニ」の世界を新作舞踊発表する。

この公演は韓国の文化界・政財界・マスコミ関係者、日本国駐韓大使・公使、韓国駐在外交官、駐在企業等など300人のVIPを特別招待して、盛大に開催した。

韓国最古600年の歴史と伝統ある成均館大学で日本人が公演するのは初めてである。構成・演出。

韓日文化交流会2010  
講演とパフォーマンスの集い

講演 佐藤洋治先生  
ワンアジア財団東京理事長

韓国 ソウル市舞踊団  
芸術監督 イム・イジョ 団長  
優雅に踊る

●日時 2010年10月11日(月) 18:00~20:00  
●場所 成均館大学 600周年記念館

日本 伊豆長岡芸妓団  
あでやかに踊る

ソプラノ歌手 鄭秀京

「ワンアジア財団助成事業」 「ふじのくに文化交流・発信事業 財団法人静岡県文化財団助成事業」

主催 NPO地球文化交流協会静岡支部・ワンアジアクラブソウル・ワンアジアクラブ東京  
後援 日本大学国際関係学部・NPO法人伊豆地域振興研究所・大韓航空静岡支店・大韓航空静岡空港支店  
お問い合わせ 日本81-50-9924-9989 韓国82-2-2026-7710

## 天照櫻宮 齋主小櫻景如 [kozakura keinyo](http://kozakura.keinyo)

神道祭祀(神職明階位)・大和舞踊・雅楽龍笛・書家(京都竹香会会員)・茶道表千家講師

映画監督脚本・企画・舞台構成演出・文化セミナー

NPO地球文化交流協会理事長・一般社団法人平成お伊勢参り委員会理事

文化庁・静岡県国民文化祭函南町プロデューサー

天照櫻宮 <https://amaterasu-sakurano.wixsite.com/mysite>

日本国静岡県田方郡函南町南箱根ダイヤランド35-1111〒419-0106

TEL: 050-3746-9819 E-mail: [kozakura.keinyo@gmail.com](mailto:kozakura.keinyo@gmail.com)

小櫻景如ホームページ

<https://blog.goo.ne.jp/kozakura-keinyo/e/9a89e611187a5d2d825112f5a7ec78e5>